

衛星画像で見る印旛沼-2017-

Sentinel-2はヨーロッパ宇宙機関 (ESA)が実施している地球観測ミッションで、現在は2機の衛星を運用することにより5日に一度、最大10mの空間分解能の多波長画像を得ることができます。



春 (Sentinel-2 20170508)



夏 (Sentinel-2 20170807)



秋 (Sentinel-2 20171009)

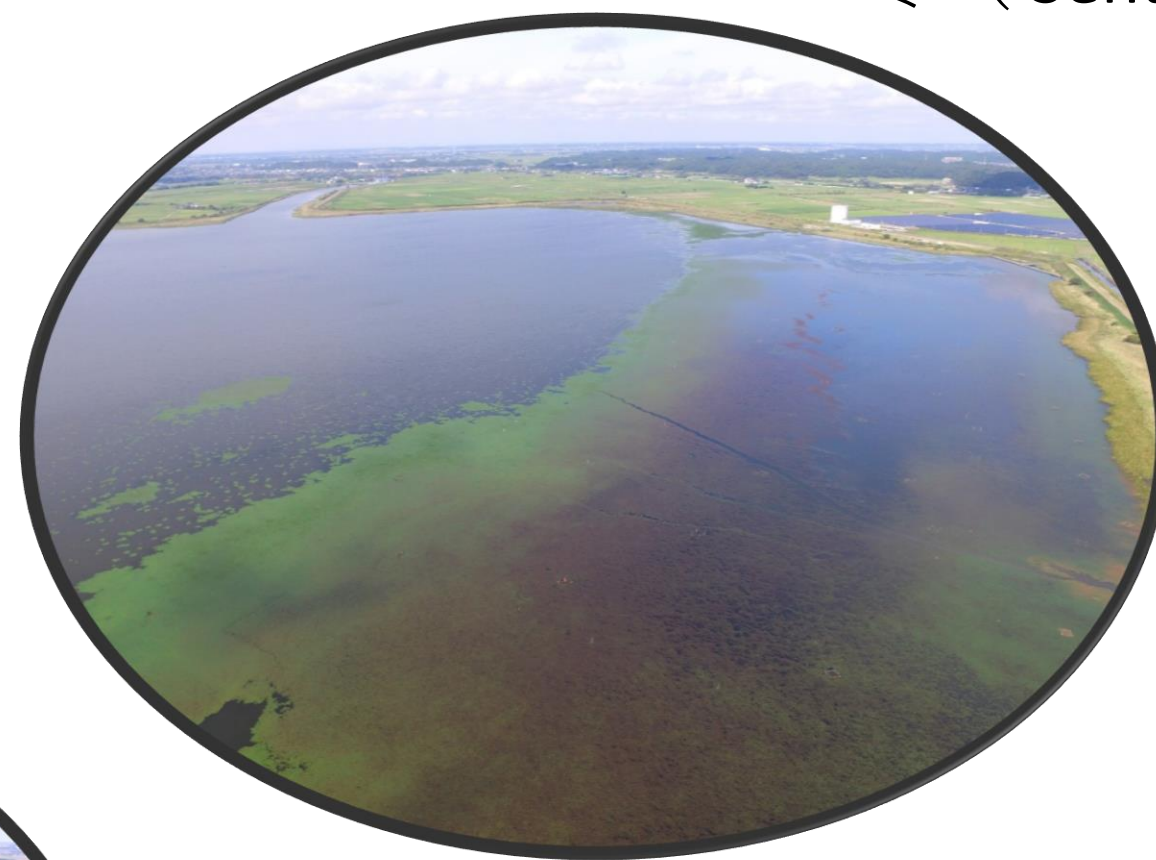


冬 (Sentinel-2 20171229)



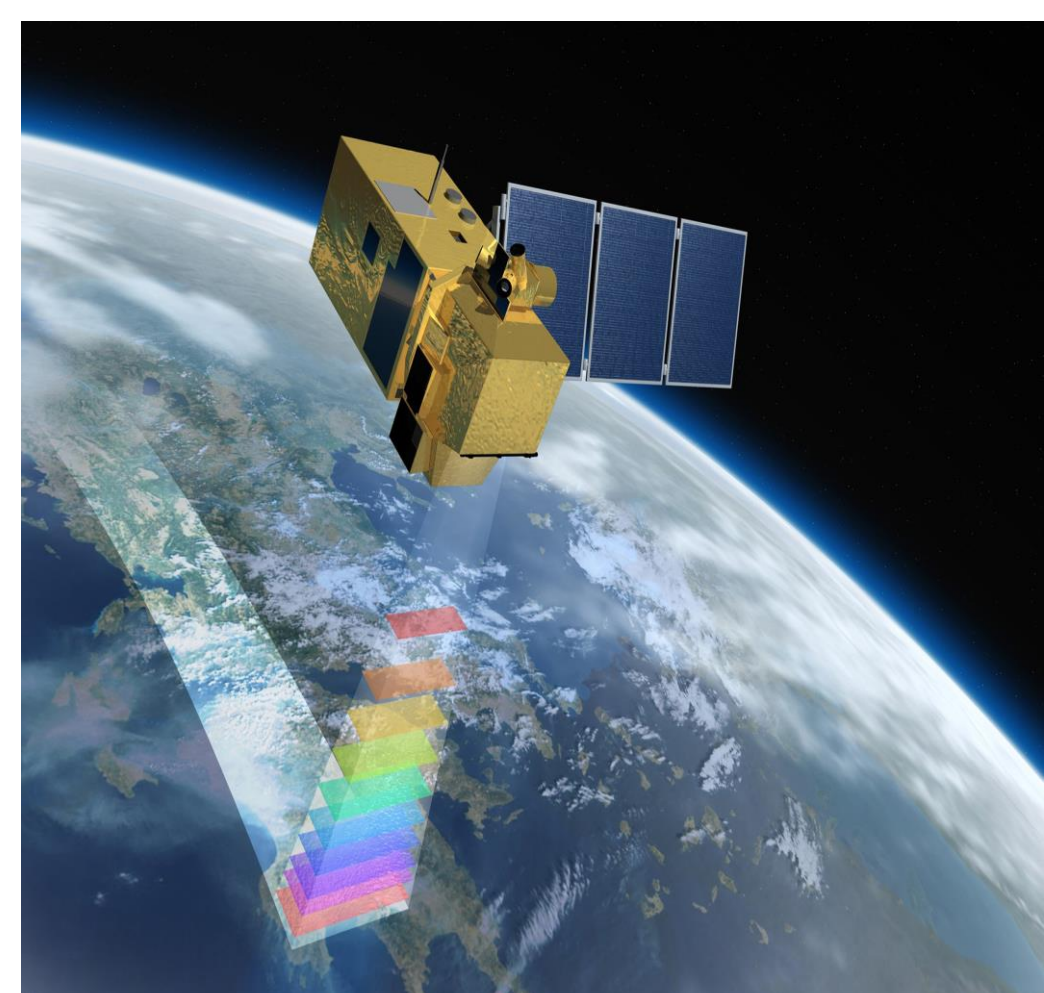
西印旛沼舟戸大橋

一本松機場



北印旛沼東岸

捷水路から北印旛沼

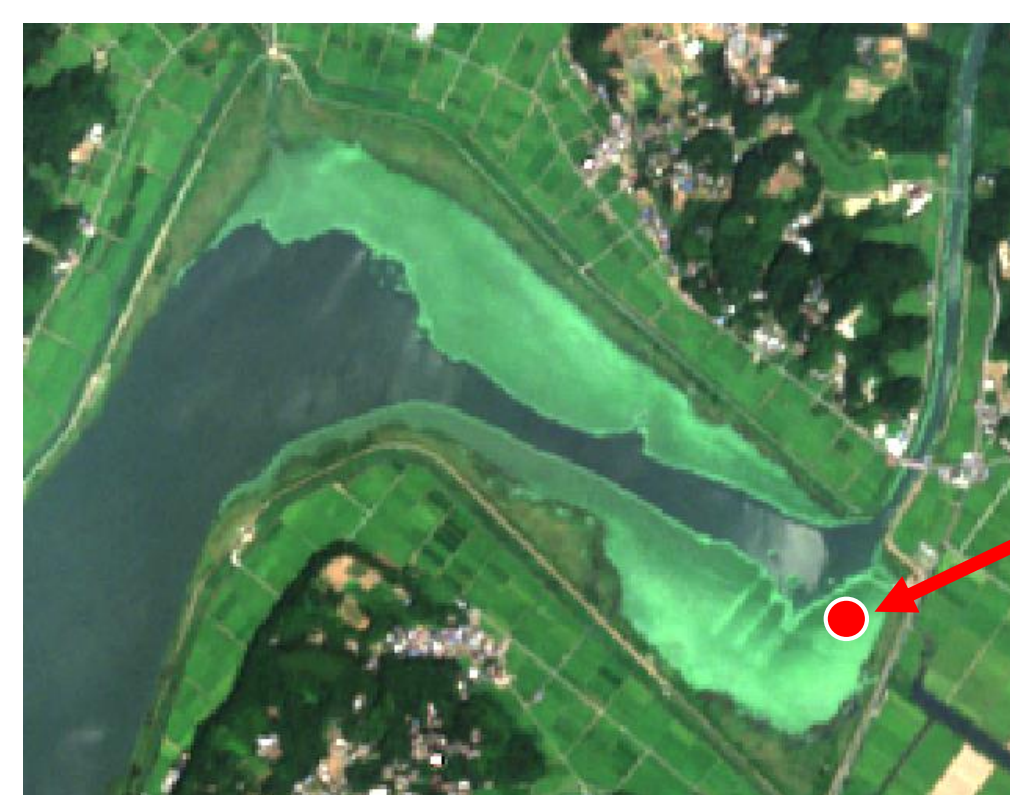


Sentinel-2

衛星データの利点

- 広域を一度の観測で撮影できる。
- 繰り返し撮影できるので、季節変化、経年変化がわかる。
- いろいろな波長の光で撮影するため、地表の状態がわかる。

● 衛星から見た印旛沼の水生植物



Sentinel-2(2017.08.07)



双子公園近くのオニビシ